

第1号様式④(第9条関係)

1 事業名	三鷹市における「繊維to繊維」の取組に係る実証実験
2 応募者名	一般社団法人テキスタイルサーキュラーネットワーク
3 内容	

① 目的・位置付け

本事業は、三鷹市と一般社団法人Textile Circular Network (TC-Net) が連携し、使用済み繊維製品を原料として再利用する「繊維to繊維」の実証実験を通じ、地域主導の資源循環モデルの構築を目指すものです。繊維製品を素材レベルで再資源化し再び繊維製品として活用することで、「廃棄衣料品ゼロ」の実現を目指します。これは、経済産業省が策定した「繊維産業サーキュラーエコノミー移行ロードマップ」の2030年目標にも沿う取組です。三鷹市において、市民参加型の回収や再資源化、普及啓発などを一体的に実施し、持続可能な循環経済の社会実装を図ります。

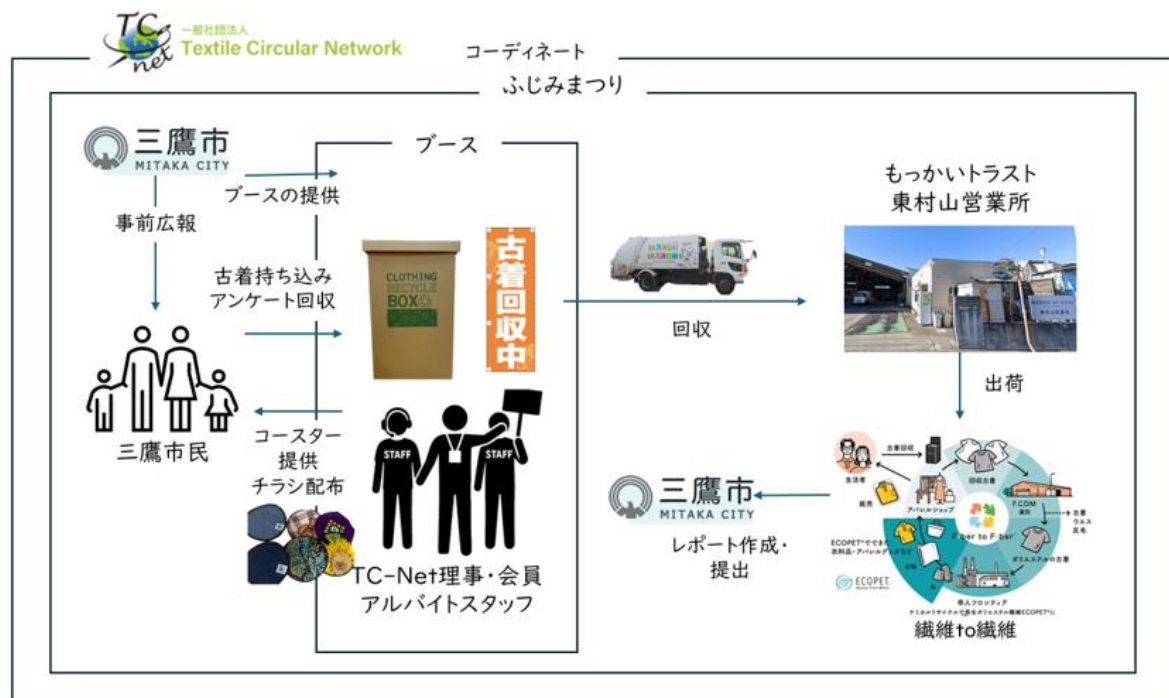
② 実施内容

イベント名	ふじまつり
日時	2025年11月16日(日)
場所	クリーンプラザふじみ(調布市深大寺東町)
内容	ふじまつりにおけるブース出展



ワンデーの古着回収
事前に告知を行い、当日は自宅から持参された古着を受け付けます。
衣料品をリペアしたコースターを贈呈。
常設ボックスの周知
上記市内3箇所の常設ボックスの認知度を高め、利用を促進すべく、PRチラシを作成し、配布する。

※現在、他2イベントへの参加も検討。



提案書要約

③ 期待効果・行動変容

イベント当日回収量	100人から200kg (2kg/人)
配布チラシ枚数	400枚

仮説であるが、今回持ち込みされた衣料品の半分は、普段は燃えるごみとして処理されていることと想定する。つまり、100kg(50人分)は、本来燃えるごみとして処理されていたことと予想する。

この検証については、当日のアンケート(「普段は、どのように処理されていますか?」)の回収結果を基に行うこととする。

また、当日のイベント参加をきっかけに、従来燃えるごみとして処理をしていた市民を、次回からは常設ボックスでの処理に誘導することを目指したい。



④ 实施体制

-役割分担-

三鷹市	東京都三鷹市	事前広報
		ブースの提供
株式会社もっかいトラスト 東村山営業所	東京都東村山市	回収
		保管
		出荷
TC-Net	大阪府泉大津市	企画全体のコーディネート
		ブース運営（引き取り、アンケート調査、 コースター提供、チラシ配布）
		繊維to繊維リサイクルスキームのコー ディネート
		レポート作成・提出

⑤ 取組実績

イベント名	和光市民まつり
日時	2024年11月
場所	和光市役所駐車場
実績	92人から180kg/日の衣料品回収、320枚のチラシ配布



⑥ 本事業の実施スケジュール

以下スケジュールにしたがって、進めていくこととする。

